**日本選手権報告**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　二分　陽子

　日本一を決める大会、日本選手権に今年も挑戦してきました。私にとって１０年目の挑戦。初めて挑戦した時の衝撃と完走すらできない悔しさを胸に毎年挑戦してきました。今年こそはと臨みましたが完走できませんでした。それ以上にこの大会に、スタートラインに立てる喜びの方が大きかったかもしれません。国体で再発した腰痛がひどかったため、正直大会までに間に合うか不安な毎日でした。カイロや鍼の先生のお陰でなんとか万全な体調で臨むことができました。この場を借りて感謝申し上げます。

　当日朝７時の水温が２０度を切っていたためウエットスーツ可でした。スタートは右３番を位置取りスタートを待った。ファンファーレの曲とともにドキドキと緊張感が湧いてきた。「オン・ユアマーク　フォーン」第一ブイまでとにかく必死に泳いだ。まだ大きな集団もあったが第三ブイを折り返した辺りで前の集団に離されていた。結果的にこの集団に入っていないと完走できなかったということ。スイムアップしてトップとの差が５分と聞こえた。バイクに飛乗ると、逃げろー！という声援、両親の応援もコーチの応援も聞こえた。先頭がすぐ後ろにきていたので、全力で踏んだ。２周半で、先頭に追いつかれて終わった。たった２周半だったけど楽しかったし、不思議なほど爽やかな気分だった。沿道から応援して下さった方が、「お疲れ様」と優しくかけてくれる言葉が嬉しかった。

　毎年思うことですが、応援に駆けつけてくれた両親、コーチ、応援して下さった皆さん、支えてくれる皆さんのお陰で挑戦することができるということ。本当に感謝しています。最高の舞台で最高のパフォーマンスを発揮するために必要なことは何か、課題を克服するためにどうすれば良いか考え練習に励みたいと思います。日本選手権完走も目指したいですし、皆生の優勝も目指したい。欲張りな私ですが、来シーズンも楽しくトライアスロンに挑戦したいと思います。